

「てしろもりの丘 よつば」で働く人  
～気持ちや思いを大切に、その人自身を見て行う支援～



【職員紹介】

阿部 由比 保育士

所属：福祉型障害児入所施設

てしろもりの丘 よつば 笑咲(みさき)

出身大学：岩手県立大学福祉臨床学科保育課程

資格：保育士資格、幼稚園教諭一種免許

採用：平成27年度採用

仕事内容：利用者支援等



利用者様が安心、安全、そして楽しく  
生活することが出来るように支援しています！

【志望理由】

Q 岩手社会福祉事業団を志望した理由やきっかけを教えてください。

A もともと子供が好きで保育士の資格を取得することができる大学に進学しました。様々な施設で実習を行いました。当法人の福祉型障害児入所施設である「たばしね学園」で実習をしたことがきっかけです。担当職員の方が、子供たちのことを生き生きと話している様子が印象的でした。また、子供たちの成長という貴重な機会に関わることにやりがいを感じたことが理由です。

【仕事について】

Q 仕事で心がけていることは何ですか？

A 子供たちの気持ちや思いを大切にすることです。相手に言葉でうまく伝えることができる子もいれば、そうでない子もいます。気持ちや思いをくみ取るための手段を工夫して、何かを決定するときその子が納得してから決めることができるようにしています。



【障がいについて】

Q 障がいのある方と関わり合っていく中で、考えや認識に変化はありましたか？

A 大学1年生の時にボランティアで障がいのある方の意図をくみ取ることができず、行動だけを見て怖いと感じてしまったこともありました。しかし、実習を通して障がいを持つ子供たちの行動の意図が分かるようになると、一人一人が純粋でかわいいとプラスのイメージを持ちました。働き始めてからは、障がいの特性だけではなく「〇〇さん」とその人自身を見るようになりました。その人はその人しかいないのだと感じています。

【事業団について】

Q 事業団の魅力はどのようなところですか？

A まず、職員のみなさんがとても優しいです。親身になってくれる方が周りにたくさんいます。一緒に考え、協力するチームとしての連携が魅力です。また、事業団では様々な施設に異動することによって、学びが深まります。子供だけでなく成人とも関わることによって、子供から大人のつながりが見え、学びが深まります。職員の異動があることで、それぞれの施設の良いところを持ち寄ることができるのも魅力です。

【阿部さん自身のことについて】

Q 働いていてご自身の強みが活かされていると感じるのはどんな時ですか？

A 余暇支援や絵本の読み聞かせ、レクリエーション活動を行うときに、大学時代の保育園や幼稚園での実習経験や学びが強みとして活かされていると感じます。また、指導計画作成や環境構成について学んだことも、今の仕事につながっていると感じます。

Q 今後の目標はありますか？

A 毎年子供たちが入所してくるので、これからも学び続けたいと思います。子供たちと一緒に成長して、より良い支援につなげていきたいです。

阿部由比さんの包み込むようなあたたかくて優しい雰囲気がとても素敵でした。丁寧にインタビューにお答えいただき、ありがとうございました！